

貧酸素水塊速報 (2014年)

【発行】○ 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】○ 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成26年5月19～20日観測結果

貧酸素水塊は千葉港沖から内湾中央部に分布しています(図1)。縦断ラインでのDO鉛直分布をみると貧酸素水塊は厚みがなく、規模は例年より低めです(図2、3)。海面の水温は概ね18℃～21℃です。
 内湾北部の広い範囲で海面が茶褐色を呈する濃い赤潮状態になっています。

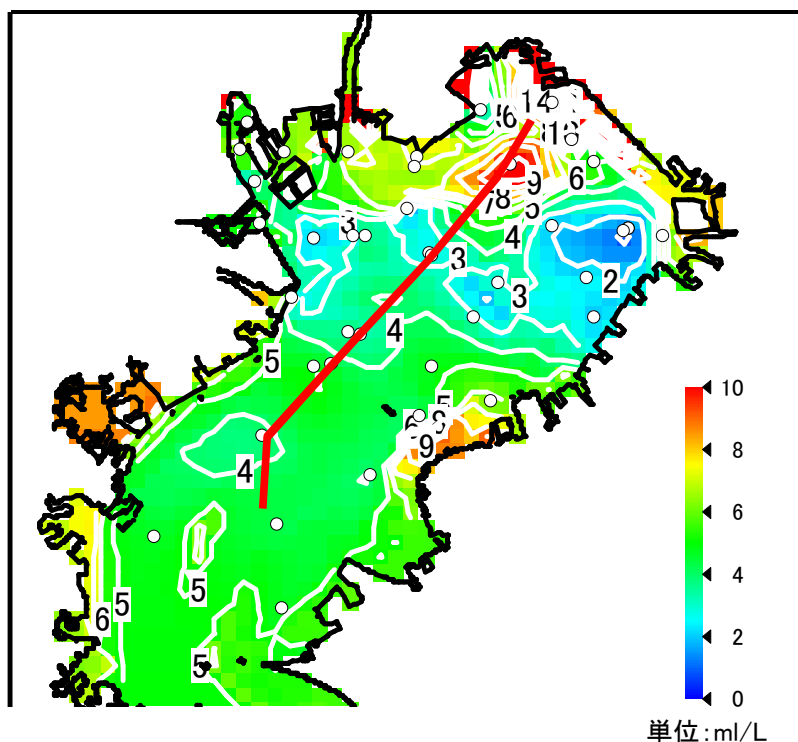


図1 底層の溶存酸素量分布(速報値:赤線は縦断ライン)

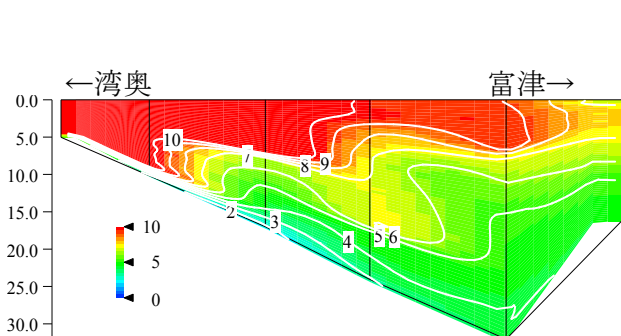


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

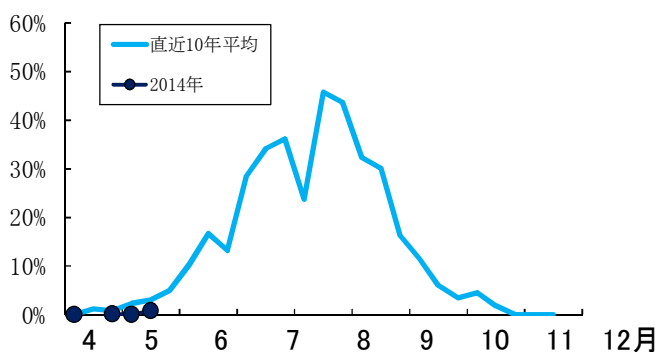


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)